

「地域の100の課題から 100のビジネスを創造する」

避難指示区域から解除となった南相馬市小高区。小高ワーカーズベースの和田智行さんは、小高区出身のUターン者で、小高区の課題を解決するために、様々な事業を立ち上げ、0からの街づくりに挑戦しています。最初に始めたのは、コワーキングスペースの運営。次に生活の基盤となる飲食店や食料品店がなかったため、食堂・おだかのひるごはんや、仮設スーパー・東町エンガワ商店をオープン。また、若い人にとって魅力的な仕事を作るため、ガラス工房・HARIOランプワークファクトリー小高を開き、ガラスアクセサリーの生産、販売を開始。2018年12月には、若手起業家たちの拠点となる新施設「小高パイオニアヴィレッジ」が完成。Next Commons Lab南相馬の運営者として、地域の課題を解決する起業家を募集、育成しています。

本勉強会では、和田さんから直接、起業家としての経験談と今後のビジョンをお伺いし、起業家精神を学ぶことができます。是非ご参加ください。

【講師】 株式会社小高ワーカーズベース 代表取締役 和田智行氏



福島県南相馬市小高区（旧小高町）生まれ。2005年に故郷にUターンし、南相馬に居ながら東京のITベンチャー2社の役員として働くライフスタイルを確立。東日本大震災では、自宅が警戒区域に指定され、家族とともに会津若松市に避難。同市に新設されたインキュベーションセンター勤務を経て、2014年避難区域初のコワーキングスペース「小高ワーカーズベース」事業を開始。その後、震災後では小高区初となる食堂「おだかのひるごはん」（2016年3月閉店）や仮設スーパー「東町エンガワ商店」、ガラスアクセサリー工房「HARIOランプワークファクトリー小高」をオープンするなど、住民帰還の呼び水となる事業の創出に取り組む。

開催概要

**入場
無料**

日時： 令和元年10月8日（火）18:30～20:00
場所： コラッセふくしま6階福島駅西口インキュベートルーム
マルチパーパスルーム（福島市三河南町1-20）
定員： 30名（先着順）
主催： 福島県

【お申込み・お問い合わせ】

福島駅西口インキュベートルーム

TEL 024-525-4048 FAX024-525-4069 E-mail: info@incu.jp 担当：佐々木／井上
どなたでも参加が可能です。参加ご希望の方は、事前に下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申込み下さい。また、電話、E-mailでの申込みも受け付けております。

令和元年度第2回福島駅西口インキュベートルーム勉強会 参加申込書(2019/10/8)

お名前(会社名)	TEL
ご住所	FAX
	E-mail